

YADOC

Designed by Integrity Healthcare



[医療機関向け]YaDoc Quick

# Teams連携・操作マニュアル

Ver1.0

# 目次

はじめに	・ ・ ・ ・ ・	・ P3
ビデオ通話を変更する	・ ・ ・ ・ ・	・ P4~P8
ビデオ通話を実施する	・ ・ ・ ・ ・	・ P9~P13
よくある質問	・ ・ ・ ・ ・	・ P14~P15

## はじめに

本マニュアルでは、YaDoc Quickと「Microsoft Teams」の連携方法とビデオ通話の実施方法をご説明します。

YaDoc QuickとTeamsを連携する為には事前に「オンライン診療ガイドラインに準拠したTeamsのセキュリティの設定」をおこなうことを推奨しています。まだ設定をおこなっていない場合は、先に「Teams設定マニュアル」をご参照ください。

※YaDoc Quickにて「Microsoft Teams」をご利用いただく場合は、受付科目ごとにそれぞれ「Microsoft Teams」アカウントが必要となります。

Teamsアカウントをお持ちでない場合、下記URLよりライセンスをご準備ください。  
(YaDoc Quickでのご利用では、**有償版**が必要となります。)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/group-chat-software>

総括サマリー IPSS QOL

IPSS  
スコア



中等症

# ビデオ通話を変更する



検討結果

質問

- この1か月の間に、寝たしめたあとにまだ寝が残っている感じがありましたか
- この1か月の間に、寝たしてから1時間以内

回答

2回以上寝が残る

## ビデオ通話を変更する①



1. YaDoc QuickのTOP画面から「受付窓口」を押して、Teamsを連携したい受付科目を選択します。

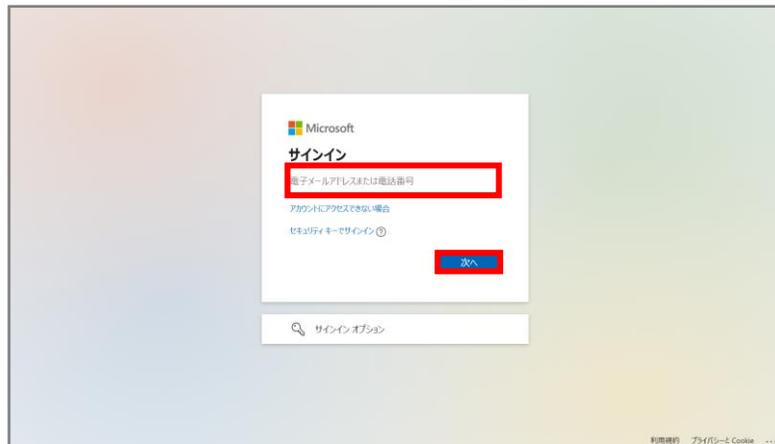


2. 選択した受付科目の設定画面が表示されるので、画面右下の「編集」を押します。

## ビデオ通話を変更する②



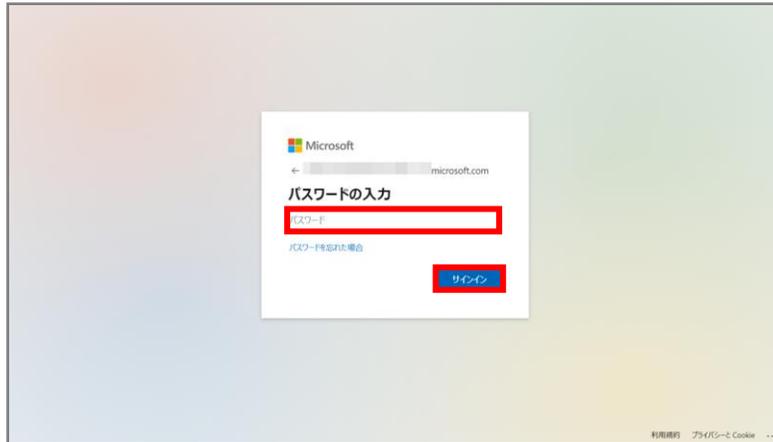
3. 通話項目の中のビデオ通話から「Microsoft Teams」を選択して「接続する」を押します。



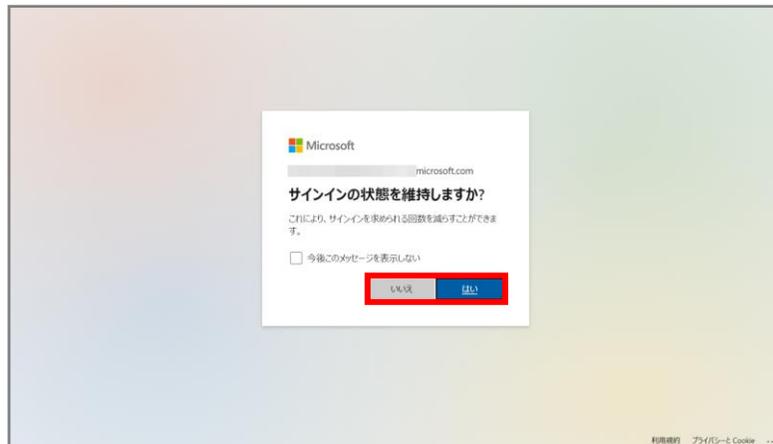
4. Microsoftへのサインイン画面が表示されるので連携したいMicrosoftアカウントのメールアドレスを入力します。

5. 入力が完了したら、「次へ」を押します。

## ビデオ通話を変更する③



6. パスワードを入力して、「サインイン」を押します。



7. サインインの状態を維持するかどうかを選択します。

※選択は任意です。

## ビデオ通話を変更する④



8. YaDoc Quickの画面に戻ります。

※YaDoc Quickと「Microsoft Teams」が接続されると「接続する」が「接続解除」に変わります。

9. 連携したMicrosoftアカウントに間違いがなければ画面右下の「保存」を押します。



10. ビデオ通話が「Microsoft Teams」に変更されました。

総括サマリー IPSS QOL

IPSS  
スコア



# ビデオ通話を実施する



研究結果

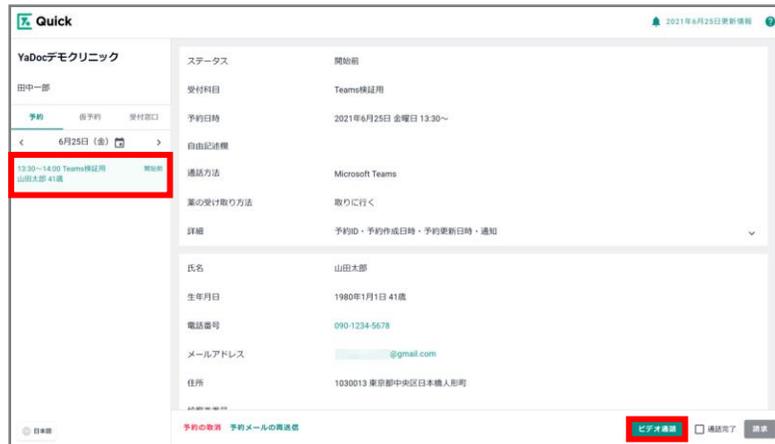
質問

- この1か月の間に、寝たとしてもまだ寝が浅まっている感じがありましたか
- この1か月の間に、寝たしてから1時間以内

回答

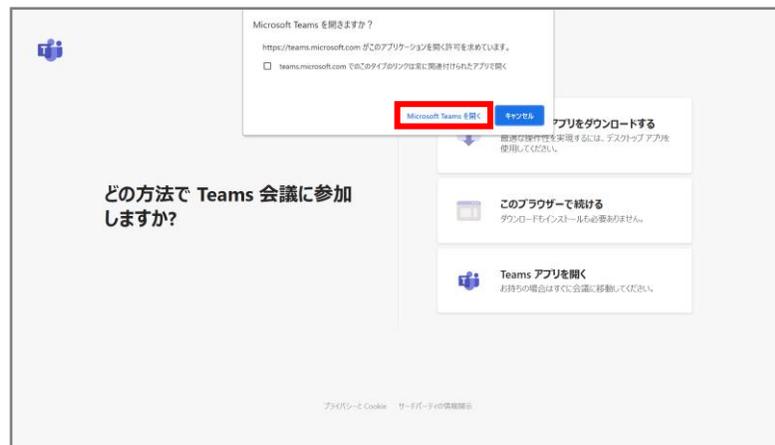
2週間1回電話で

## ビデオ通話を実施する①



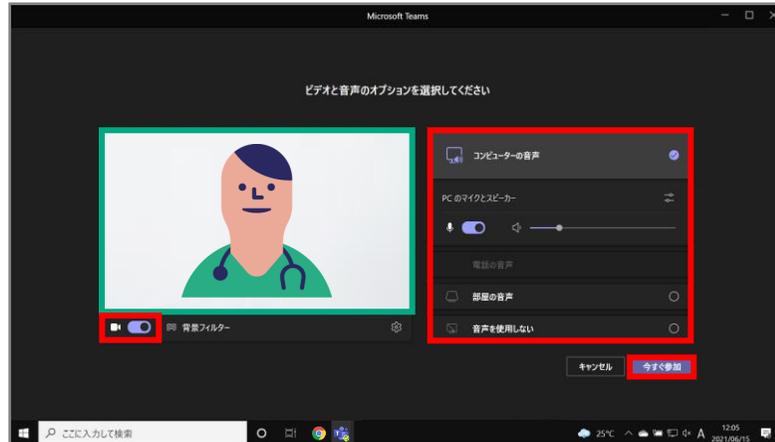
1. 予約の時間がきたらカレンダーから患者さんを選択します。
2. 患者さんの詳細画面が表示されるので画面右下の「ビデオ通話」を押します。

※ビデオ通話を「Microsoft Teams」に設定している場合、予約日時の15分前からビデオ通話を開始できます(医療機関/患者さん共通)



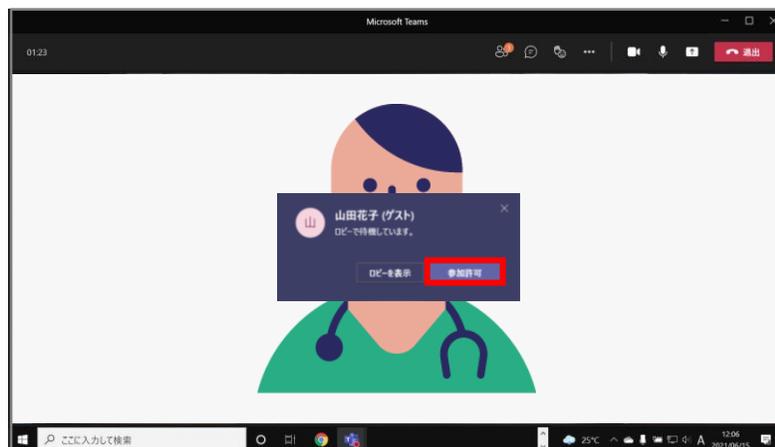
3. Microsoft Teamsを開くかどうかの確認画面が表示されるので、「Microsoft Teams を開く」を押します。

## ビデオ通話を実施する②



4. ビデオと音声のオプションを設定して準備ができたなら「今すぐ参加」を押します。

※ビデオをONにすると画面左の緑枠部分に自身の映像が映ります。

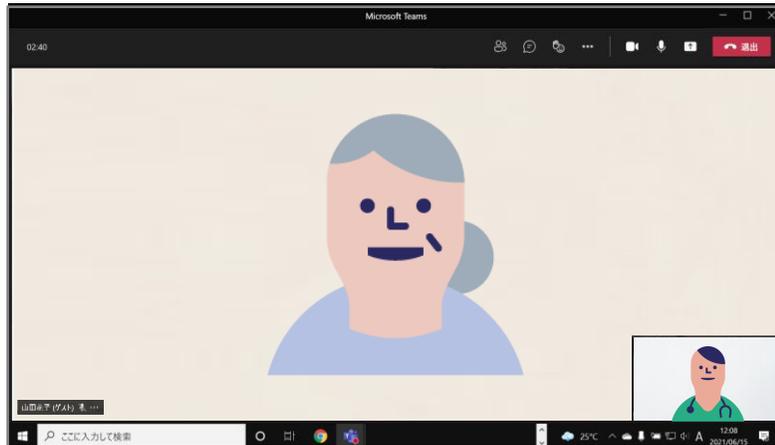


5. 患者さんが予約完了のお知らせ(メールもしくはSMSに届いたURL)より「ビデオ通話を開始」を押すと、画面左のように参加許可を求められます。

※患者さんは事前にTeamsアプリ(無料)をダウンロードしておく必要があります。

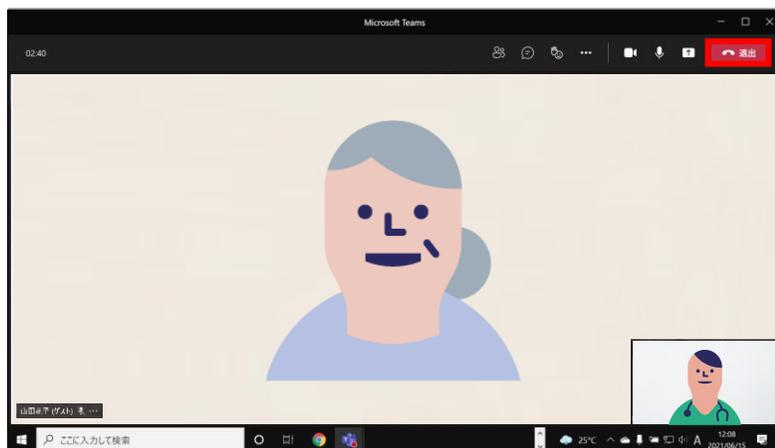
6. 「参加許可」を押します。

## ビデオ通話を実施する③



7. 患者さんの映像/音声に問題がない事を確認し、オンライン診療を開始します。

※患者さんがビデオ通話に参加すると、画面全体に患者さんが映し出され画面右下に自身の映像が映るようになります。



8. オンライン診療を終了する場合は、画面右上の「退出」を押します。

※医療機関側が先に退出をしてしまうと、**患者さんが次のホストになってしまいTeamsアプリが終了しない**為、先に患者さんに退出していただく事を推奨します。

## ビデオ通話を実施する④



9. オンライン診療終了後、YaDoc Quickの画面に戻ります。「通話完了」にチェックを入れると、ステータスが「通話完了」に変わります。

10. YaDoc Quickの請求機能を利用している場合は、「請求」を押して、患者さんに請求をおこないます。

総合サマリー IPSS QOL

IPSS  
スコア



中等症

# よくある質問



検査結果

質問

- 1. この1か月の間に、尿をしたらあとにまだ尿が残っている感じがありましたか
- 2. この1か月の間に、尿をしてから2時間以上

回答

2回以上尿が残りました

## よくある質問

- Q. 受付科目の通話項目から「Microsoft Teams」を接続しようとしたところ「この Teamsアカウントは使用できません。Teamsをログアウトして、別のTeamsアカウントでログインし直してから再度接続操作を行ってください。」と表示されてしまい接続ができない。
- A. ①Teamsにサインインをしている場合は、一度ログアウトします。  
②接続しようとしている「Microsoft Teams」アカウントでサインインをおこない、再度 YaDoc Quick上で接続をおこなってください。
- Q. 患者さんから予約完了のお知らせ(メールもしくはSMSに届いたURL)より「ビデオ通話を開始」を押すとTeamsアプリが開くのだがサインインができなくてビデオ通話が始まらないと言われた。
- A. 患者さんはサインインは不要なので「サインインして参加」ではなく「**ゲストとして参加**」を押して氏名を入力後、「会議に参加」を押していただくようにご案内してください。

## よくある質問

- Q. 「Microsoft Teams」を使ってオンライン診療をおこなう場合、患者さん側で何か用意するものはあるか？
- A. Teamsアプリのインストール(無料)が必要になります。